

## 農山漁村地域整備計画評価調書

計画の概要	計画の名称	神奈川県農山漁村地域整備計画その2(農業農村整備関係)
	計画策定主体	神奈川県
	対象市町村	三浦市、相模原市、厚木市、海老名市、座間市、綾瀬市、平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、伊勢原市、寒川町、小田原市、南足柄市、中井町
	計画期間	平成27年度～平成31年度(5年間)
	計画の目標	<p>【横須賀三浦地域】 畑地かんがい施設が未整備であり、用水不足による作物の品質低下や農作業省力化への障害となっていることから、畑地かんがい施設を整備するとともに、農道を整備し、農作物の品質向上と農作業の省力化を図る。</p> <p>【県央地域】 地盤条件や周辺の地形の影響から不等沈下が生じ、水路護岸の崩壊等による漏水や法面崩壊による用排水路への土砂等の流入があることから、用排水路の決壊や閉塞に伴う湛水による農地や公共施設等への被害を未然に防止し、地域の安全及び農業生産の維持と農業経営の安定化を図る。 また、老朽化した水路の改修及び補修を行い、漏水等を未然に防止し用水の安定供給の確保を図る。</p> <p>【湘南地域】 老朽化した水路の改修及び補修を行い、漏水等を未然に防止し用水の安定供給の確保を図る。 耕作放棄地の解消と発生を抑制して地域農業を維持するとともに優良農地の確保や後継者不足を解消するため、営農条件の改善を図る農業生産基盤の総合的な整備を行う。 また、農業用水路トンネルの崩落、老朽化による農業用水路の損壊による周辺農地への被害、通水障害等を未然に防止するため、用排水を整備し、地域の安全及び農業生産の維持と農業経営の安定化を図る。</p> <p>【県西地域】 道路網整備の立ち遅れがネックとなり、産地の維持・強化が困難となっていることから、農道を整備し農産物の流通の合理化及び農業経営の安定化、農業生産の維持及び地域活力の回復を図る。 また、耕作放棄地の解消と発生を抑制して地域農業を維持するとともに優良農地を確保するため、ほ場の区画形質の改善、農道及び用排水路の整備を行い、効率的かつ安定的な農業経営に必要な優良農地の確保を図る。</p>
定量的指標	<p>高品質な野菜を効率よく生産できる農地の面積 18.2ha</p> <p>水の安定供給により水量不足を解消する農地の面積 890.0ha</p> <p>地域農業を維持するため被害を未然に防止する農地の面積 95.2ha</p> <p>農業生産基盤の総合的な整備により営農条件の改善を図る農地の面積 4.2ha</p> <p>効率的かつ安定的な農業経営に必要な優良農地の確保 17.8ha</p> <p>農産物輸送等の改善を図る農地の面積 49.1ha</p> <p>基盤整備を推進するため、実施計画を策定する地区 1地区</p>	
対象事業及び関連事業	<p>(対象事業)</p> <p>農地整備事業(畑地帯担い手育成型)、 農業農村整備実施計画策定事業、 水利施設整備事業(基幹水利施設整備型、基幹水利施設保全型)、 農地防災事業(ため池等整備事業)、 農村集落基盤再編・整備事業(集落基盤再編事業)、 農地環境整備事業(一般型)、 農道整備事業</p>	
全体事業費	(対象事業) 6,171,084千円	

	項目	評価細目	評価	説明欄
評価	目標の妥当性	1 地域の課題に適切に対応する目標となっているか	○	ほ場の区画形質の改善や農道、用排水施設の農業生産基盤整備による生産性の向上と、農地や農業用施設への被害を未然に防止することによる農業経営の安定を目標としており、地域の抱える課題に対応した目標となっている また、耕作放棄地の解消・発生抑制、地域農業の維持のため、農業生産基盤整備を実施することにより優良農地を確保する目標となっており、地域の抱える課題に対応した目標となっている
		2 関連する計画との整合性が図られているか	○	市町の農業振興地域整備計画や個別地区毎の事業計画の内容と整合している
	整備計画の効果・効率性	1 整備計画の目標と定量的指標の整合性がとれているか	○	農業生産基盤整備と農地防災対策により、安定的な農業経営が実現する農地面積を評価指標としており、整合はとれている また、農業生産基盤整備により、耕作放棄地を解消し発生を抑制することで確保される優良農地面積を評価指標としており、整合はとれている
		2 事後評価ができる適切な指標となっているか	○	事業完了時に農業生産基盤整備と防災対策により農地が維持保全され農業経営が行われているか確認できる また、事業完了時に、営農条件の改善によって農地が良好な状態で肥培管理され、耕作放棄地が解消されているか確認できる
		3 構成事業の実施による効果を評価するための指標として適切なものとなっているか	○	構成事業の実施により発現する効果が反映される指標であり適切なものとなっている
	整備計画の実現可能性	1 円滑な事業執行の環境が整っているか	○	全地区とも地元の事業推進体制が整えられており、円滑な事業実施が可能となっている
		2 地元の機運が醸成されているか	○	地元からの早期対策の実施を要望されており地元の機運は醸成されている
	評価結果	評価 I 事業実施 評価 II 計画の見直し	評価 I	